



## すこやかコラム

### 「ことば」について(1歳〜2歳代)

1歳から1歳半へ入るの時期に、マンマやパパ、ブーなどの「意味のあることば」を発するようになります。ことばを発する時期には個人差があり、早い子もいれば、ゆっくりの子もいます。

初めて発することばは、母親や食へ物など身近なものに関するものが多くあります。「マンマ」と発せられるこの一語は、単に、物の名前を指し示しているのではなく、「マンマ」や「おなかすいた」、「大好きなイチ」など一文に相当する意味を表すこともあり、一語文と呼ばれます。

この一語文に込められた子どもの思いを理解し、話題を広げてあげることが大切です。例えば、車を指して「ブー」と言ったとしたら「本当。あれは大きな車だね」とことばを添えてやりとりすると、子どもはうれしそうに表情を見せてくれるでしょう。大人と同じ気持ちを分け合うことができる、ますます伝えたい気持ちが出てきます。このように、常に子どもが何に目を向け関心を寄せているのを見つけていきましよう。難しく考えず、子どもの視線をたどってあげれば、今、何に興味があるのかが分かります。ことばを教えるよう頑張らず、子どもと並び、同じものを見て一緒に楽しむ。これが「ことばをはぐくむ」ポイントです。原稿：市保健師

## 地域子育て支援センター

### センターの催し

- ◎子育て健康相談 by 保健師  
〜確かめてホッと安心健やか子育て〜  
とき 2月5日(木)・3月5日(木)  
午前10時30分〜11時30分  
※申し込みは必要ありません。
- ◎春・夏・秋・冬  
季節の歌あそびを楽しもう!  
とき 2月18日(水)  
午前10時45分〜11時30分  
※申し込みは必要ありません。
- ◎ママのミニ学習会「親業」  
〜親子のあたたかな心の架け橋を築こう〜  
とき 2月6日(金)  
午前10時15分〜正午  
講師 齋藤エツ子氏

### クリスマスコンサートに行ってきました

12月16日(火)、クリスマスコンサートが開催されました。クリスマスのイベントなので、サンタクロースの服を着ている子もいました。エレクトーンによるクリスマスソングの演奏が始まると、子どもたちは大喜び。お母さんやお父さんたちと一緒に手をたたいたり、楽しそうに歌ったりしていました。参加したお母さんは「クリスマスっぽく飾り付けてあってかわいいですね」と話してくれました。イベントの最後には、サンタクロースが登場。あっという間にたくさん子どもたちに囲まれ、プレゼントを配るのに大忙しでした。



- 申込期限 2月5日(木)まで  
※お子さんをお預かりします。
- ◎育児支援会「あそびのひろば」  
〜保育士と遊ぼう!〜  
とき 2月17日(火)  
午前10時30分〜11時30分  
定員 家族100組
- 申込開始 2月2日(月)から  
◎家族みんなで楽しもう!  
〜ひなまつりコンサート〜  
とき 3月1日(日)  
第1回：午前10時30分〜11時30分  
第2回：午後1時30分〜2時30分  
定員 各回とも100組
- 申込開始 2月2日(月)から  
開催場所 すべて地域子育て支援センター  
申込先及びくわしくは  
地域子育て支援センター ☎(02)2299

# だよい図書館

ホームページアドレス <http://lib.nikkocity.jp/>  
携帯電話用アドレス <http://opac.city.nikko.lg.jp/>



### お問い合わせは

- ◆今市図書館 ☎22-6216  
開館時間：午前9時〜午後6時  
休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
- ◆日光図書館 ☎53-5777  
開館時間：午前9時30分〜午後6時  
休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
- ◆藤原図書館 ☎76-1203  
開館時間：午前9時30分〜午後6時  
休館日：毎週火曜日(祝日の場合は翌日)

## 2月の催し

- ▼今市図書館  
◎読書会(二水会)  
とき 2月11日(水・祝)  
午後1時30分〜3時  
内容 一冊の本を読み、お互いの読後感や意見を交換し合つ会です。  
題名 「屍」からの女の放浪(岡田まき子)  
◎おはなし会  
とき 2月14日・28日(土)  
午後2時〜3時  
内容 絵本の読み聞かせや紙芝居、折り紙など
- ▼日光図書館  
◎読書会(いずみの会)  
とき 2月17日(火) 午前10時〜正午  
内容 一冊の本を読み、お互いの読後感や意見を交換し合つ会です。  
題名 尋ね人の時間(新井満)

- ◎おはなし会  
とき 2月7日・21日(土)  
午後2時〜3時  
内容 絵本の読み聞かせや手遊びなど
- ◎赤ちゃんのためのおはなし会  
とき 2月5日・19日(木)  
午前10時30分〜11時  
内容 絵本の読み聞かせや手遊びなど
- ▼藤原図書館  
◎おはなし会  
とき 2月4日(水)  
午前10時30分〜11時30分  
2月28日(土)  
午後1時30分  
2時30分  
内容 絵本の読み聞かせや人形劇など



### 二人の怪盗紳士

ひと昔前の小学校の図書室で、子どもたちに大人気だった二人の怪盗がいました。怪盗ルパンと怪人二十面相です。今回は、この二人の魅力に迫ってみることにしましょう。

### 図書館コラム

## 本を楽しもう!

まず、先輩である怪盗ルパンことアルセーヌ・ルパンは、フランスの作家モーリス・ルブランが1905年に発表した作品、「ルパンの逮捕」で初登場しました。その後、「ルパン対ホームズ」、「奇岩城」、「水晶棺」といった作品で活躍し、フランスで大評判となりました。日本では、子どもにも役に翻訳された作品が大人気となり、主に子どもの読み物として定着しました。江戸川乱歩が1936年に少年向けの小説として発表



した最初の作品、「怪人二十面相」で初登場し、以後、「少年探偵団」、「妖怪博士」、「怪奇四十面相」などで活躍しました。さて、子どもたちを魅了した二人ですが、いくつかの共通点があります。①生い立ちがよく分からず謎めいている ②犯行を予告する ③弱者を助ける ④血が嫌い ⑤脱獄の名手 ⑥変装の名手 ⑦多くの部下がいる 二人とも悪人でありながら、部下に慕われ、弱者を助ける正義の味方の一面も持ち合わせています。また、犯行を予告し、警察や探偵とフェアプレイ精神で知恵比べをする、といったところが子どもたちを魅了したのではないのでしょうか。あなたも童心に戻って、怪盗ルパンや怪人二十面相の活躍に胸を躍らせてみませんか。